講義名称	保育内容(人間関係)指導法 I
開講責任部署	大学
講義区分	演習
基準単位数	1.0
科目群(区分)	専門展開
アクティブ・ラーニング実施の有無	実施有り
開講時期	2年前期
必修・選択	必修
卒業認定・学位授与の方針との関連	子ども福祉学科(3)

所属名称	ナンバリングコード
金城大学人間社会科学部子ども教育保育学科	24106221

## 担当教員

氏名	所属
◎ 川邊 音生	大学・人間社会科学部・子ども教育保育学科

授業概要	幼児は多様な人間関係を通じて自他理解、社会関係や社会性を発達させる。乳幼児期の子どもを取り巻く人間関係の現状と課題について学び、乳幼児期における「人とかかわる力」の育ちについて理解を深める。
到達目標	①乳幼児期の子どもを取り巻く人間関係の現状と課題について知る。 ②乳幼児期における「人とかかわる力」の育ちについて理解を深める。 ③教材研究を通して、あそびの重要性を学ぶとともに、保育者に必要な協同性、実践力を養う。

## 授業計画表

## 授業計画表

JANETI II J			
	【授業計画】		
第1回	保育の基本(保育とは何か、環境を通して行う保育について事例をもとに考える)		
か1日	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】	
	事前に教科書を読み事例について考えをまとめておく事後、学習内容を振り返り ながらまとめる	120	
	【授業計画】		
第2回	領域としての「人間関係」(各領域との関係をグループワークで話し合い理解する)		
NICH	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】	
	事前に当該部分の教科書を読み各領域について確認する事後、学習内容を振り返 りながらまとめる	60	
	【授業計画】		
第3回	領域「人間関係」のねらい (仮想事例についてグループワークしねらいの内容を理解する)		
おり凹	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】	
	事前に教科書、保育所保育指針でねらいを確認する事後、学習内容を振り返りな がらまとめる	120	
	【授業計画】		
	領域「人間関係」の内容 (事例についてのグループワーク実施)		
第4回	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】	
	事前に保育所保育指針を読み内容を確認する事後、学習内容を振り返りながらま とめる	120	

	【授業計画】	
<b>第</b> 5日	新生児の人への関心 (赤ちゃんが持つ優れた能力を中心に新生児のコミュニケーションを理解する)	
第5回	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】
	事前に教科書を読み赤ちゃんの持つ能力について理解する事後、学習内容を振り 返りながらまとめる	120
	[授業計画]	
	人との関わりの基盤 (アタッチメントの形成と機能などについて理解する)	
第6回	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】
	事前に教科書を読みアタッチメントについて理解しておく事後、学習内容を振り 返りながらまとめる	120
	【授業計画】	
第7回	乳幼児の社会性の発達(乳児の具体的な行動から、認知や人との関わり、コミュニケーションの発達を理解する)	
	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】
	事前に配布資料を読み内容に取り組む事後、学習内容を振り返りながらまとめる	120
	[授業計画]	
第0回	乳幼児の社会性の発達(1歳から2歳の発達について理解する)	
第8回	[事前事後学修の内容]	【事前事後学修時間(分)】
	事前に配布資料を読み内容に取り組む事後、学習内容を振り返りながらまとめる	120
	[授業計画]	
笠0回	乳幼児の社会性の発達 (3歳から6歳の発達について理解する)	
第9回	[事前事後学修の内容]	【事前事後学修時間(分)】
	事前に配布資料を読み内容に取り組む事後、学習内容を振り返りながらまとめる	120
	【授業計画】	
<b>第10</b> 回	遊びの中での関わりの育ち (遊びの発達と人との関わり、遊びの中で関わりを育 てる事について学ぶ)	
第10回	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】
	事前に配布資料を読み、自分の実習経験をもとに遊びについて考える。事後、学 習内容を振り返りながらまとめる	120
	[授業計画]	
	事例をもとに遊びの機能、人との関わりについて考える(グループワーク)	
第11回	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】
	事前に配布資料を読み事例について考えをまとめる事後、学習内容を振り返りな がらまとめる	120
	【授業計画】	
第12回	事例をもとに遊びにおける関わりのいざこざについて保育士の支援を考える(グ ループワーク)	
2012년	【事前事後学修の内容】	[事前事後学修時間(分)]
	事前に配布資料を読み事例について考えをまとめる事後、学習内容を振り返りな がらまとめる	120
	【授業計画】	
	子どもの自己主張を支える	
第13回	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】
	事前に配布資料を読み自我の発達について理解し、事例課題について考えをまとめておく事後、学習内容を振り返りながらまとめる	120
	【授業計画】	
	自立と依存(グループワーク)	
第14回	【事前事後学修の内容】	【事前事後学修時間(分)】
	事前に教科書と配布資料を参考に事例課題についての考えをまとめる事後、学習 内容を振り返りながらまとめる	120

【授業計画】

まとめ

第15回

【事前事後学修の内容】

これまでの授業内容を整理し、復習する

60

履修に必要な予備知識や 技能	子ども同士が遊んでいる場面や子どもと養育者が遊んでいる様子などに関心をもち、気になる点があれば、書き留めておくこと
課題に対してのフィード バック	前回の授業の要点や、出席カードに記載された質問について授業初めに確認する。事前課題・レポートは点検後に返却し、講評する。
評価方法・基準	定期試験60% レポート20% 授業参加率(受講態度を含む)20%
教科書	教科書:実践保育内容シリーズ「人間関係」一藝社、「保育所保育指針解説」厚生労働省(フレーベル館) 参考書:「幼稚園教育要領解説」文部科学省(フレーベル館)、「幼保連携型認定こども園 教育・保育要領解説」内閣府、文部科学省、厚 生労働省(フレーベル館)
備考	参考文献として『事例で学ぶ保育内容〈領域〉人間関係』無藤隆監修(萌文書林)を使用する。 適宜映像資料を使用する。
実務経験の内容・期間	保育教諭(2年)